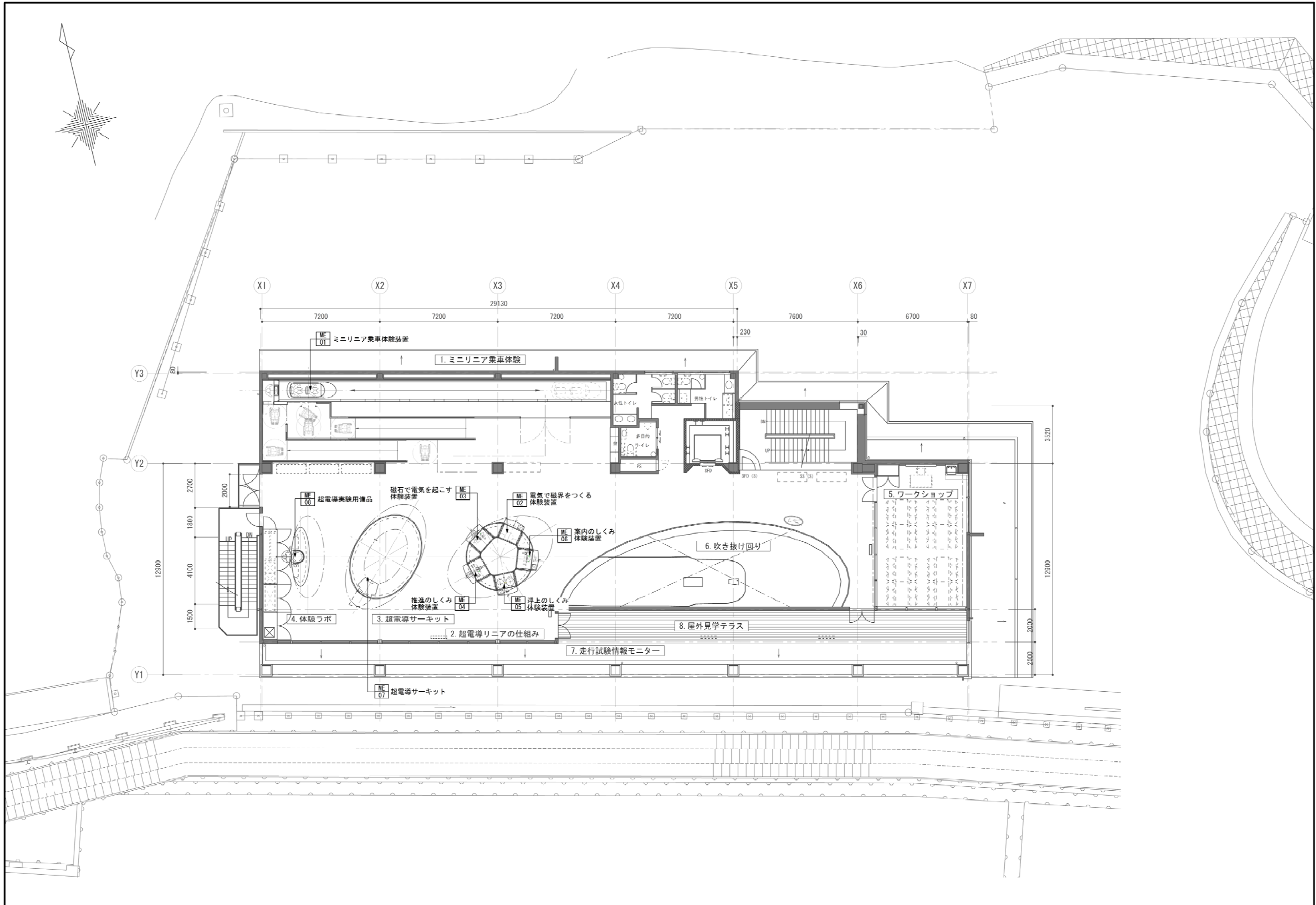
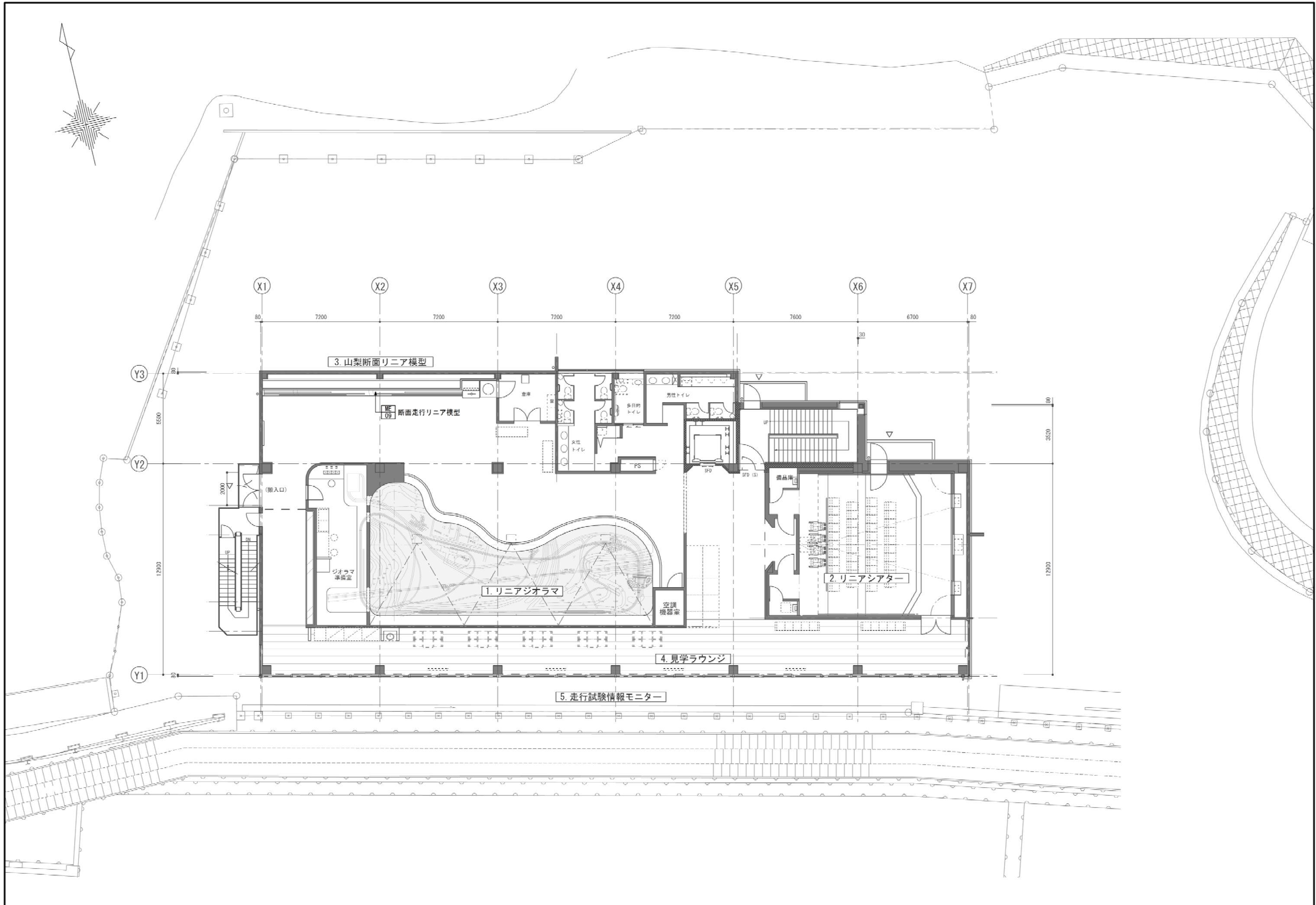


展示装置図





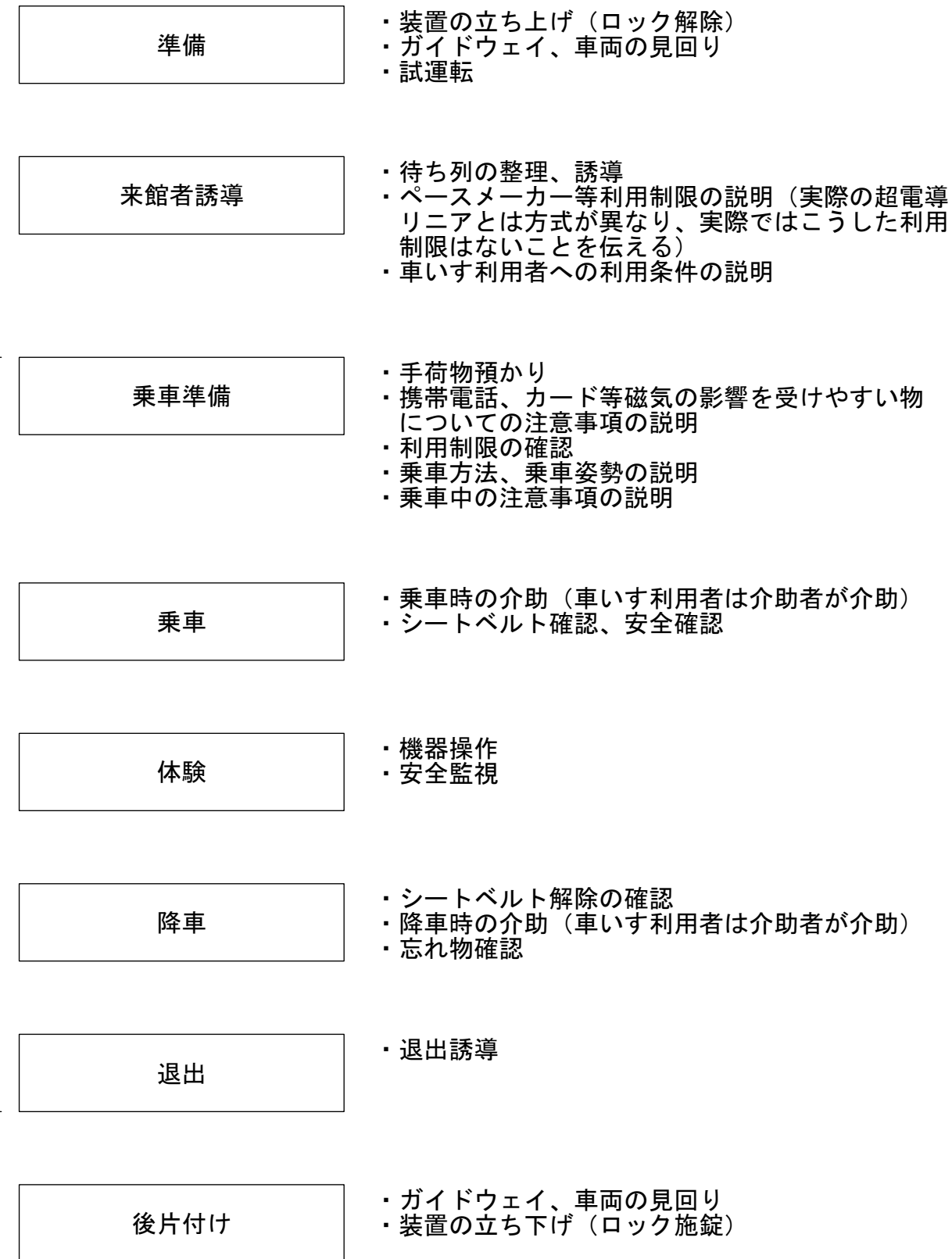
■概要

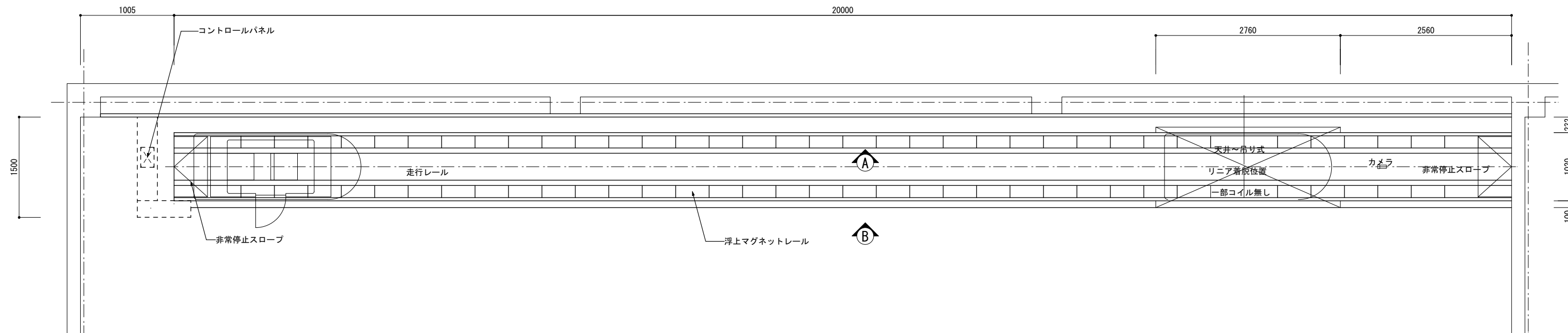
■フロー

- ・必ず、スタッフの管理の下で運用とする。
- ・車いす利用者については、本人と介助者で安全に乗り降り可能な場合のみ体験可とする。
- ・ペースメーカー等を利用している方の体験は不可とする。
- ・1回の乗車は1.5人（大人1名、こども1名）を上限とする。
- ・合計体重の制限は100kg（仮想定）とする。
- ・乗車中はシートベルトを義務付ける（締めないと動作しない安全装置付き）。
- ・携帯電話、カード等磁気の影響を受けやすい物については、手荷物に入れて預けることを推奨するが、持って乗る場合は車体の床・壁からできるだけ離すようにアドバイスする。
- ・スタッフは適宜、展示物の解説を行い、来館者からの質問に答える。
- ・立ち入り禁止エリア内に来館者が入ろうとした場合は注意する。

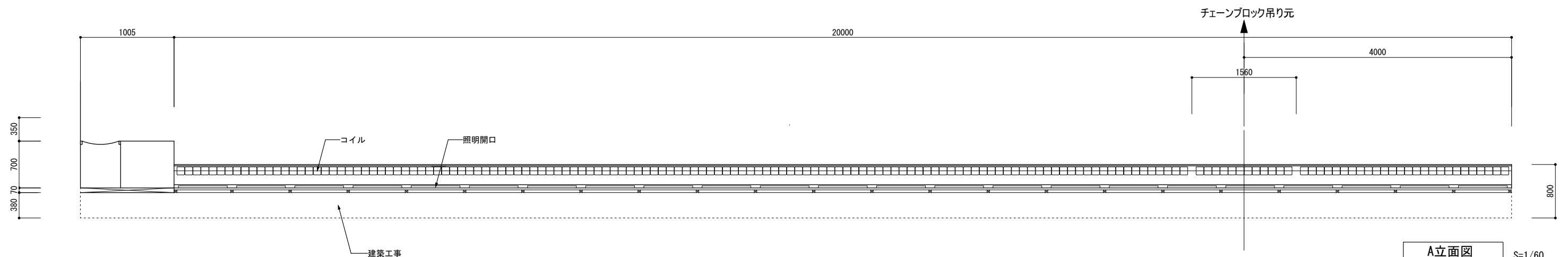
※体重制限については、展示制作段階において検証する。

1組の所定時間は5分程度と想定

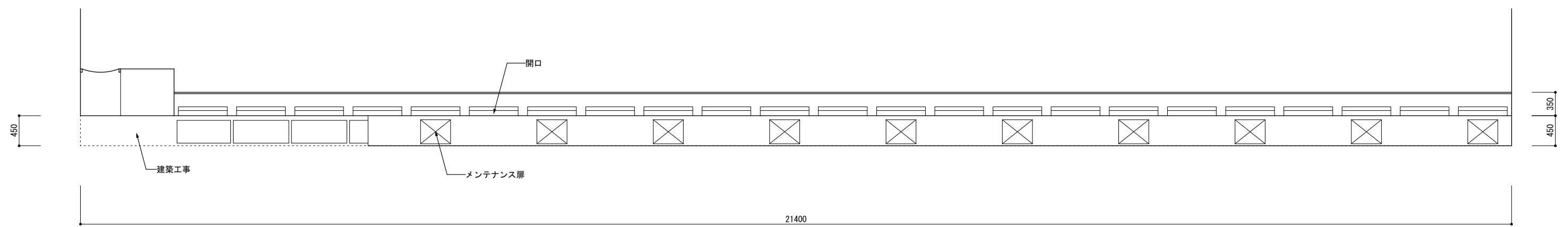




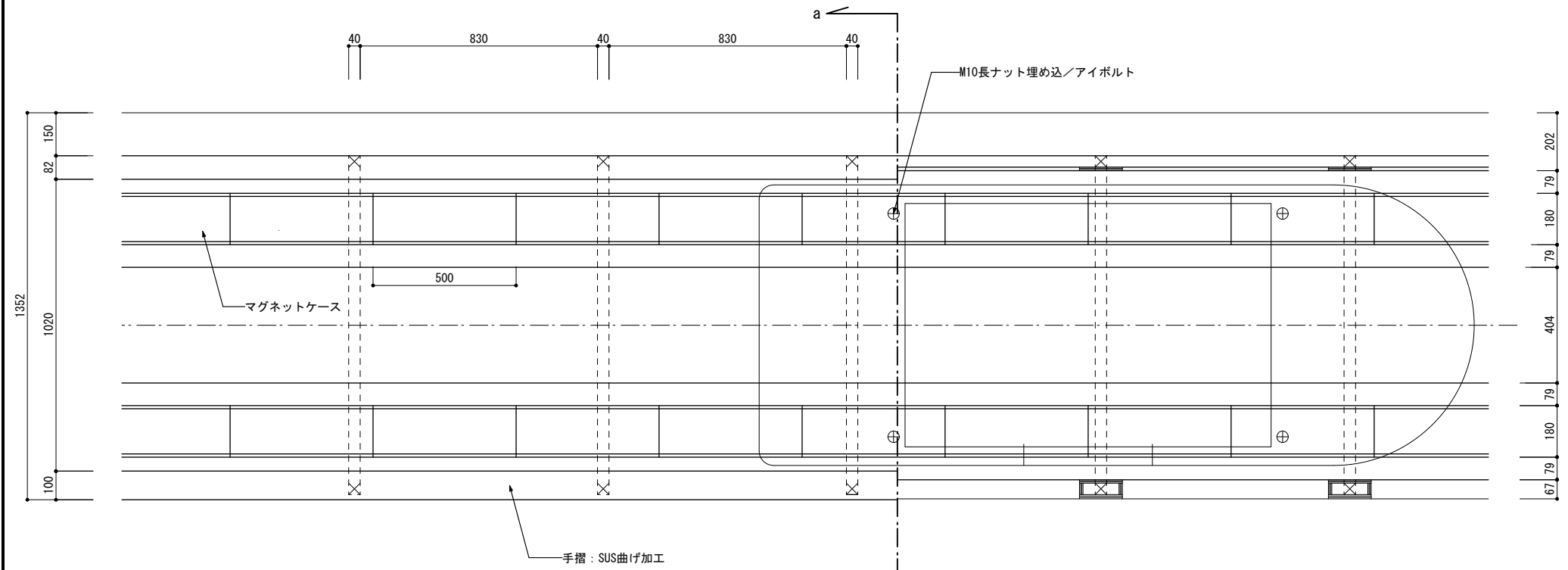
平面図 S=1/60



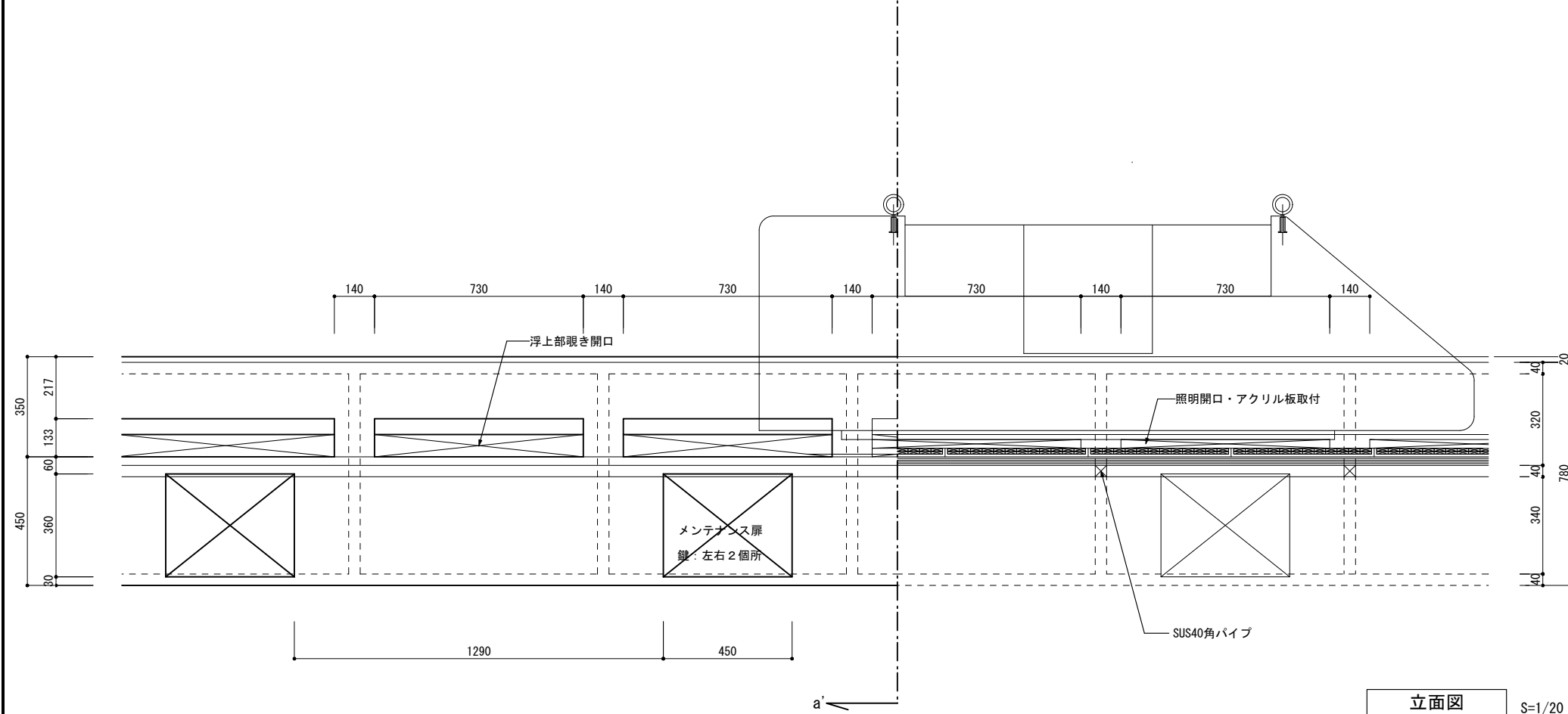
A立面図 S=1/60



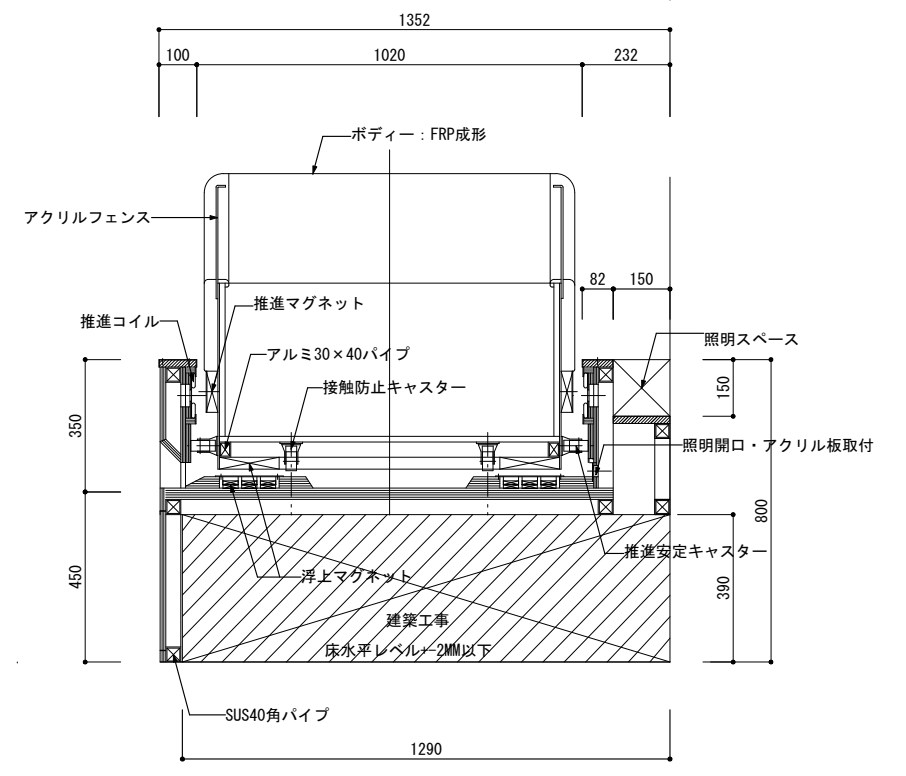
B立面図 S=1/60



平面図 S=1/20



立面図 S=1/20



a-a' 断面図 S=1/20

REVISION

TITLE	装置図		
DRAWN	DESIGNED	CHECKED	

SUBJECTS	DATE	SCALE	NO.
2F 1. ミニリニア乗車体験-03		1/20	装置-05

車両内制御ユニット

地上制御装置と無線で通信

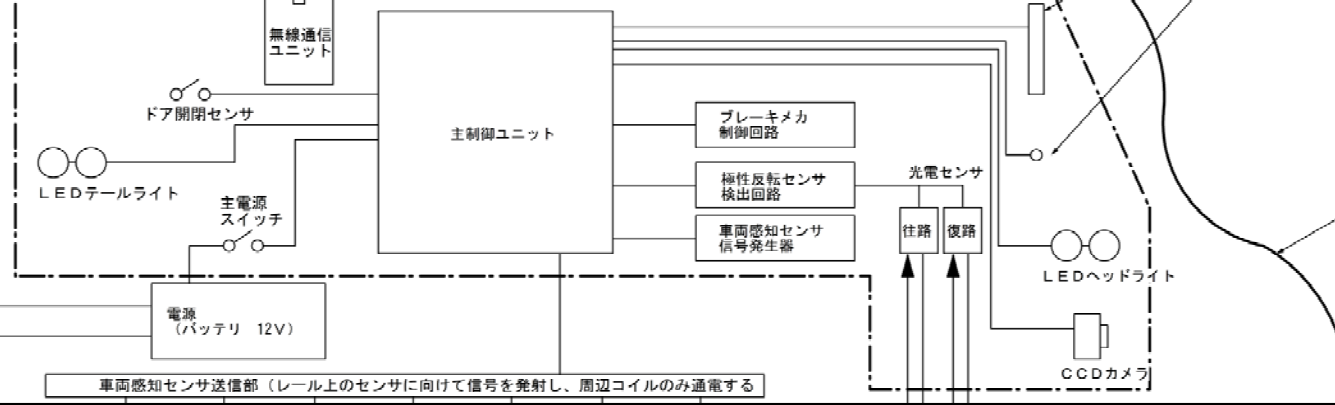
液晶モニタ (カメラ画像表示)

走行表示ランプ

車体

バッテリーは容易に交換可能なこと。
停車時に外部から充電を行う機構とする。
バッテリー電圧、電流は監視が可能なこと。

バッテリー充電機構
(ホーム停車中に充電)



車両感知センサ送信部 (レール上のセンサに向けて信号を発射し、周辺コイルのみ通電する)

コイル極性を反転させるための光学反射板

往路進行方向

地上カメラ (操作モニタリング)

復路進行方向

自動ブレーキ用センサ

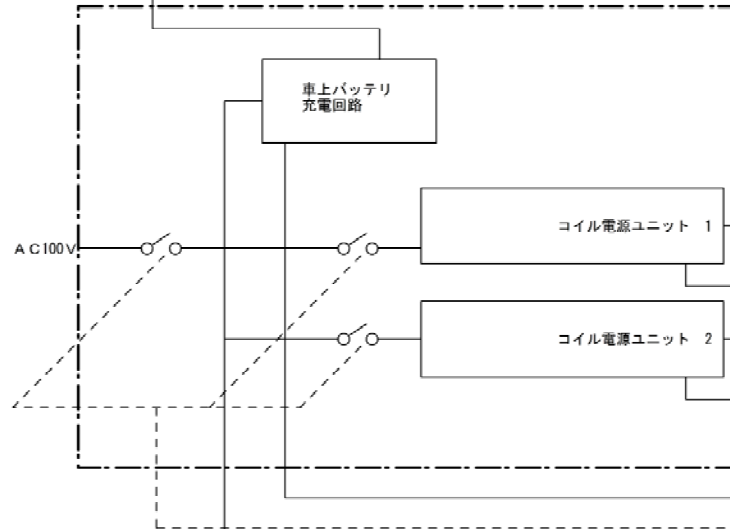
自動ブレーキ用地上センサ

走行レール

電源ユニット

コイル駆動電流

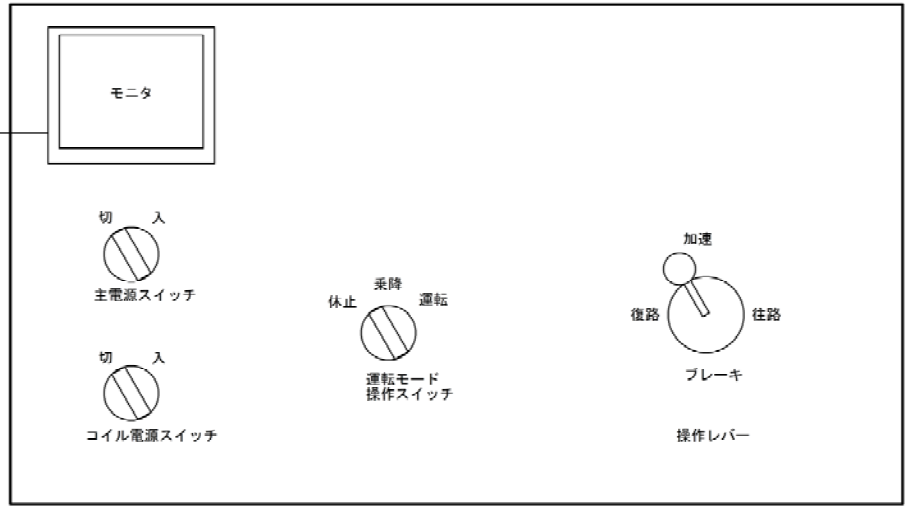
車両感知センサ (レール上各コイル駆動回路に装備)



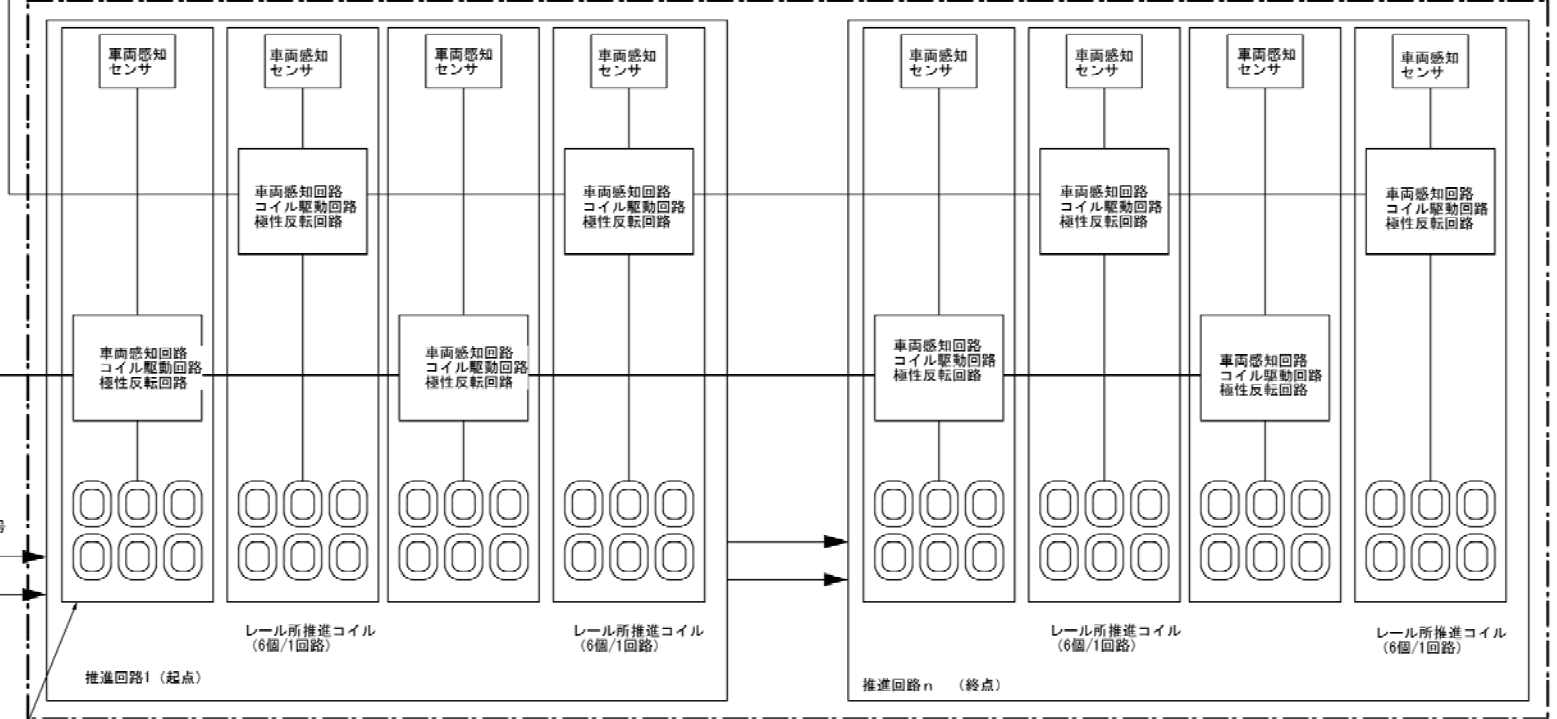
無線通信ユニット

無線通信ユニット

主制御ユニット



運転装置



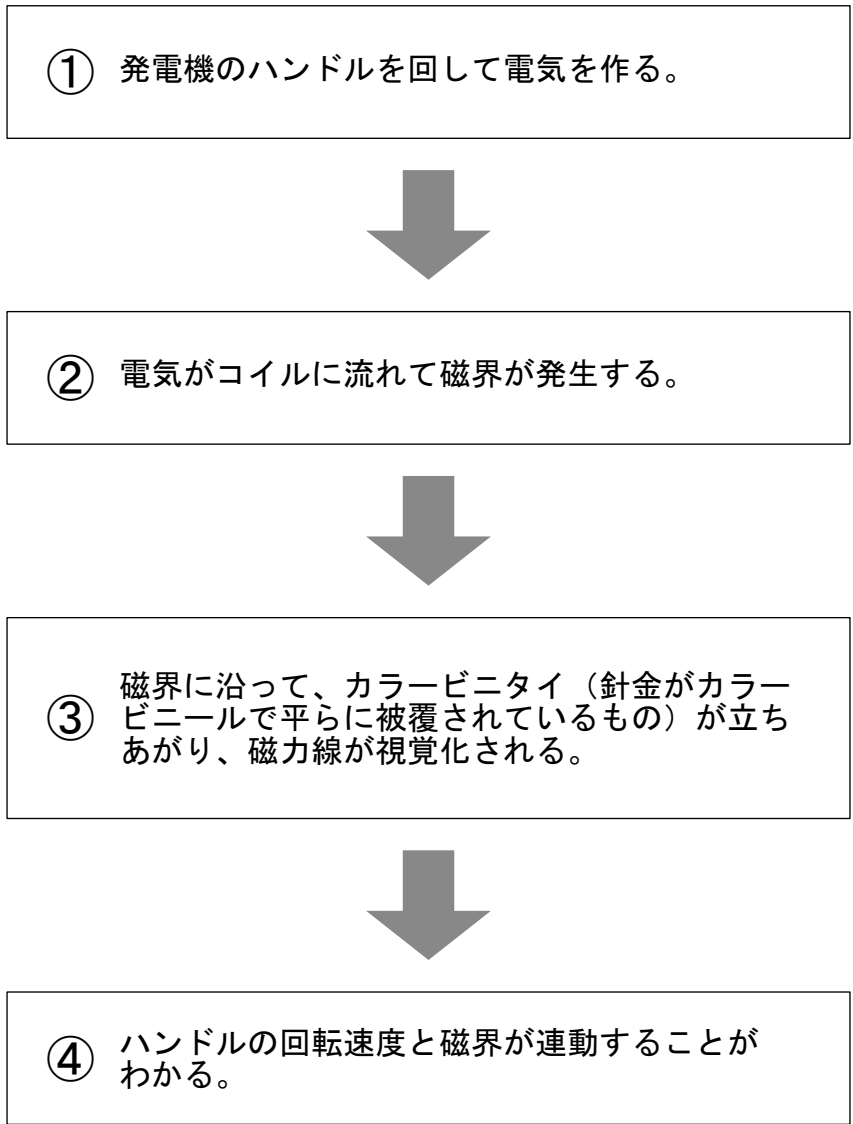
推進コイルユニット (コイル6個/左右3対) 1回路

演出概要及びフロー

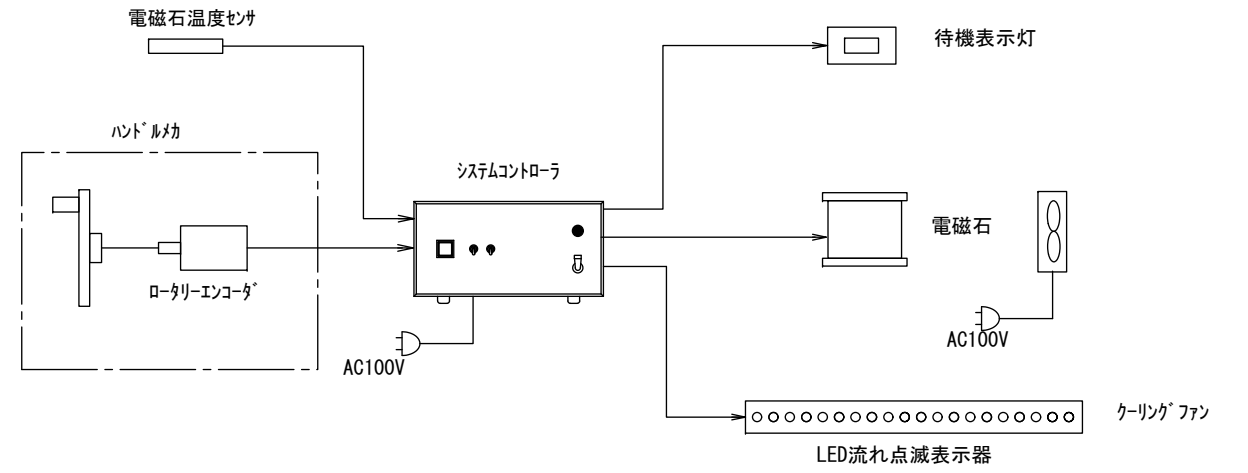
■概要

超電導リニアの仕組みを理解する上で最も基本となる電気と磁気の関係を示す。
電流を流すと磁界が発生すること、コイルを作ったたくさんの電流を流すと強力な磁界が発生することを示す。

■フロー

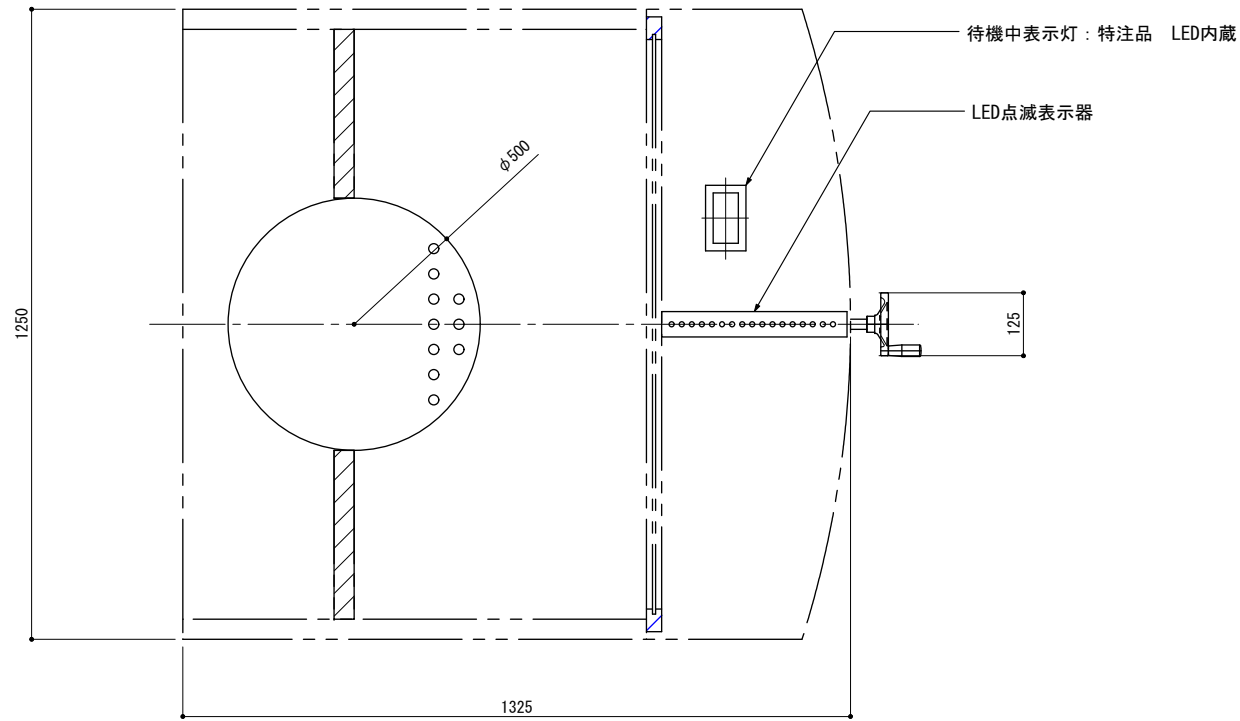


システム構成図

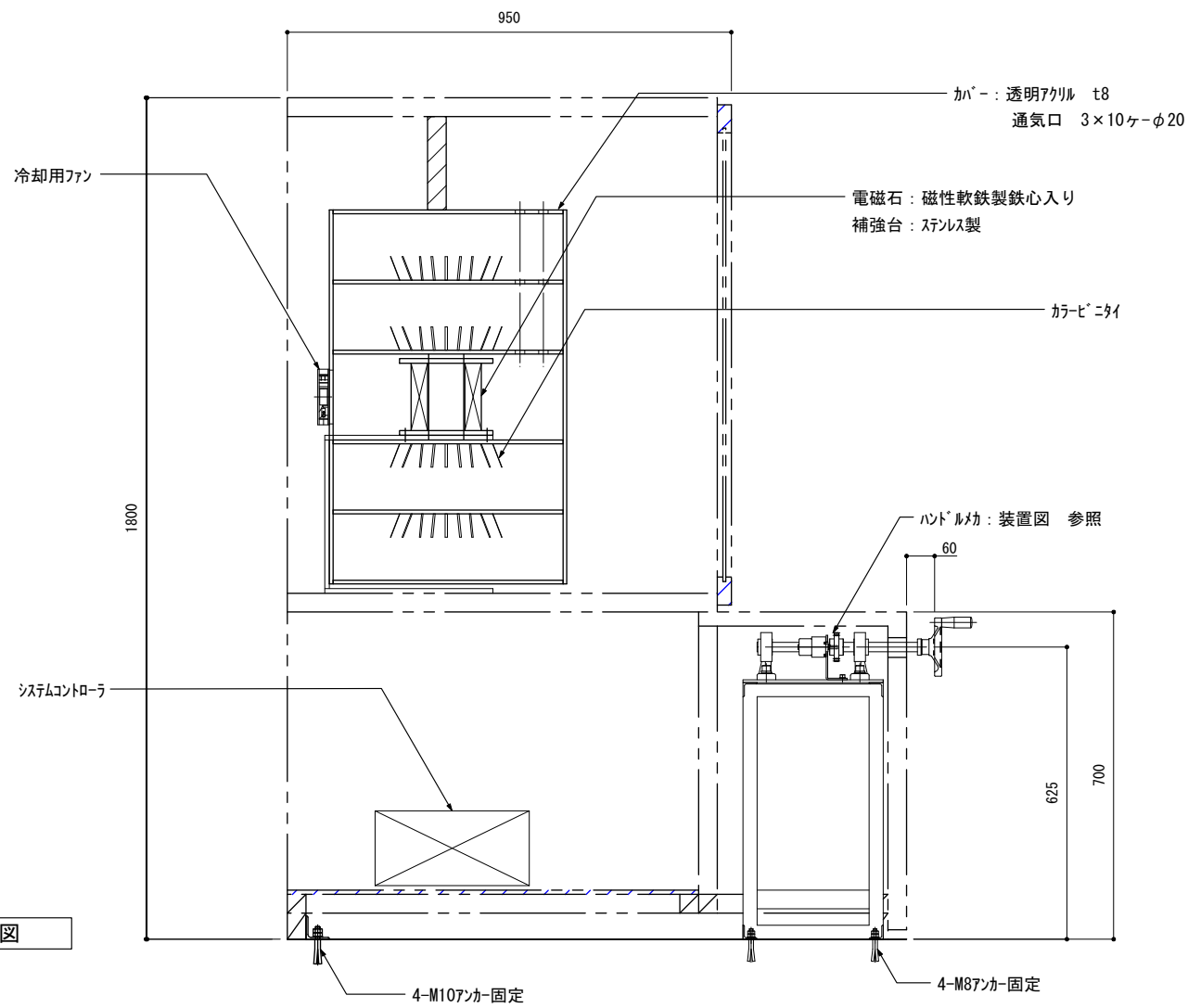


機器リスト

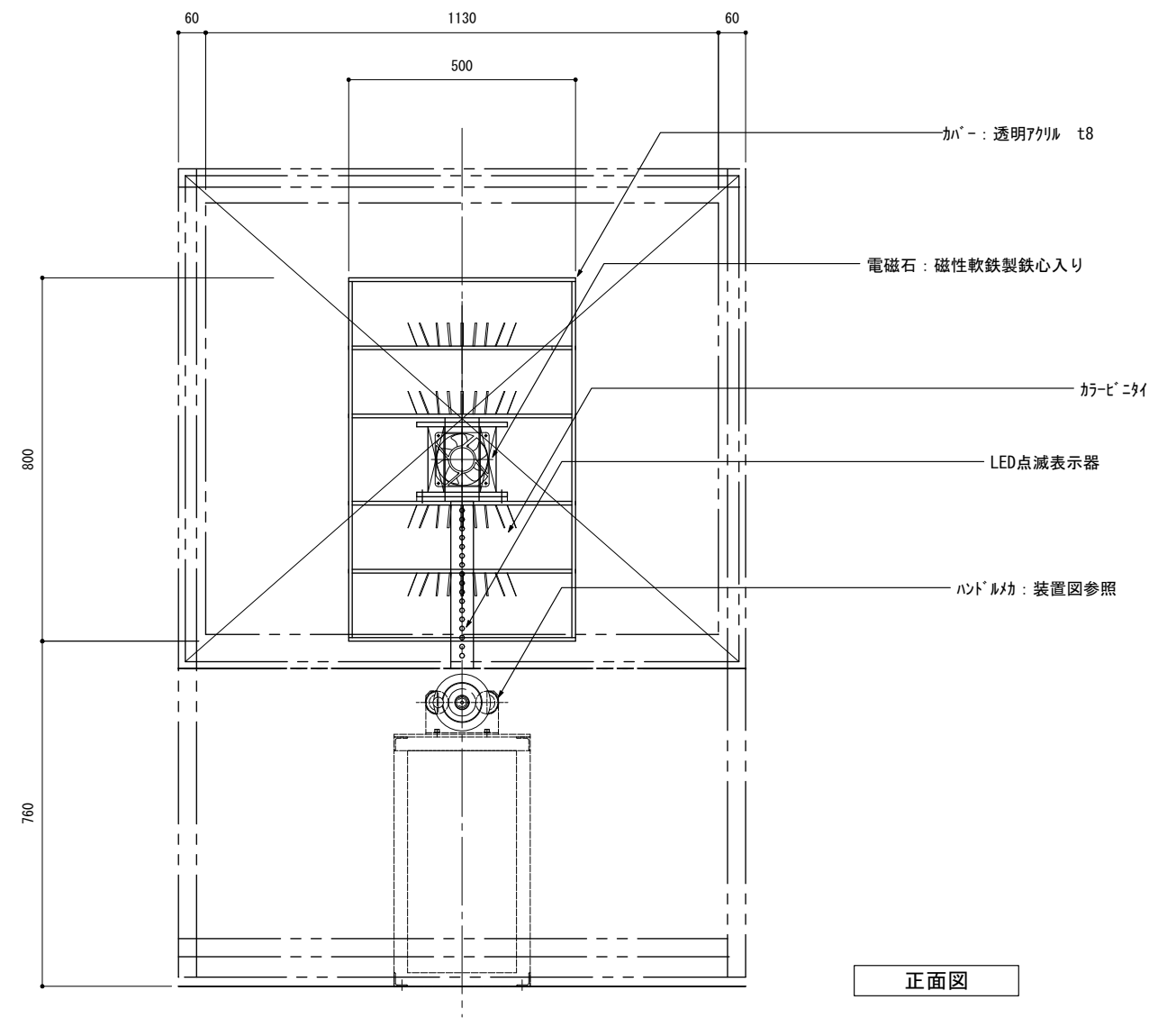
No.	名称	型番	個数	備考	電気容量
1	システムコントローラ	特注品	1		100
2	ハンドルメカ	特注品	1		
3	電磁石	特注品	1		300
4	LED流れ点滅表示器	特注品	1		
5	待機表示灯	LED内蔵 特注品	1	その他	100
6	電磁石温度センサ		1		
7	クーリングファン	□125mm AC100V	1		
8					
9					
10				(合計)	500VA



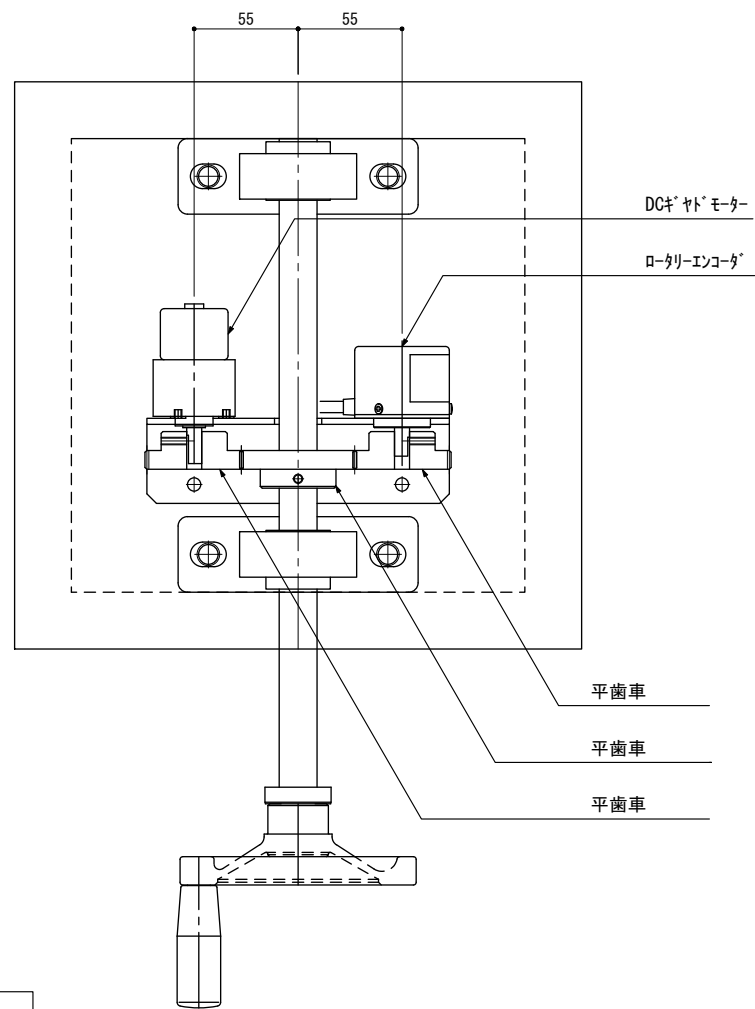
平面図



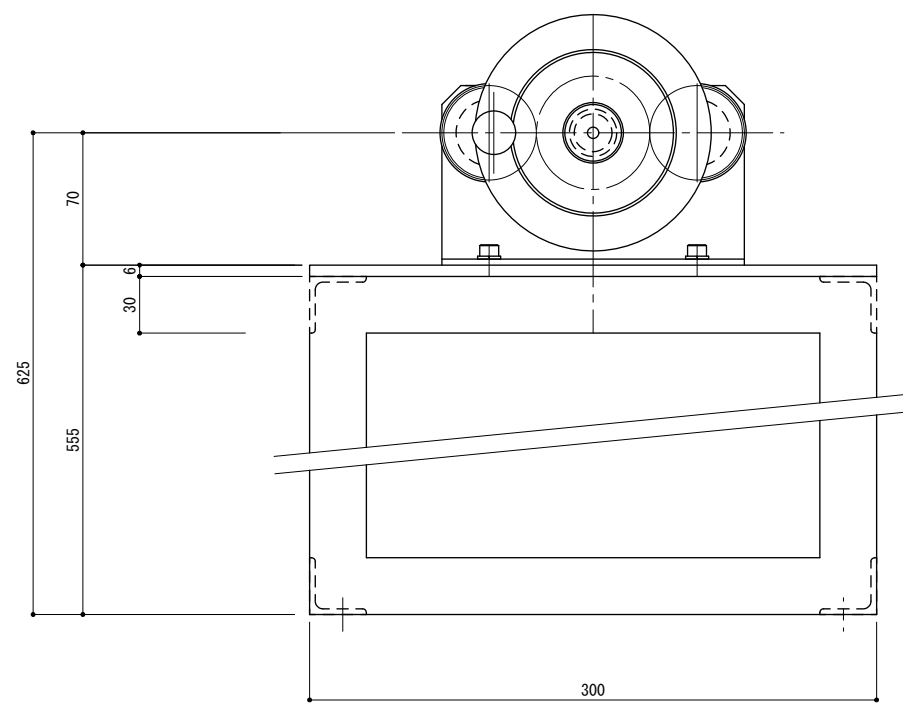
側面図



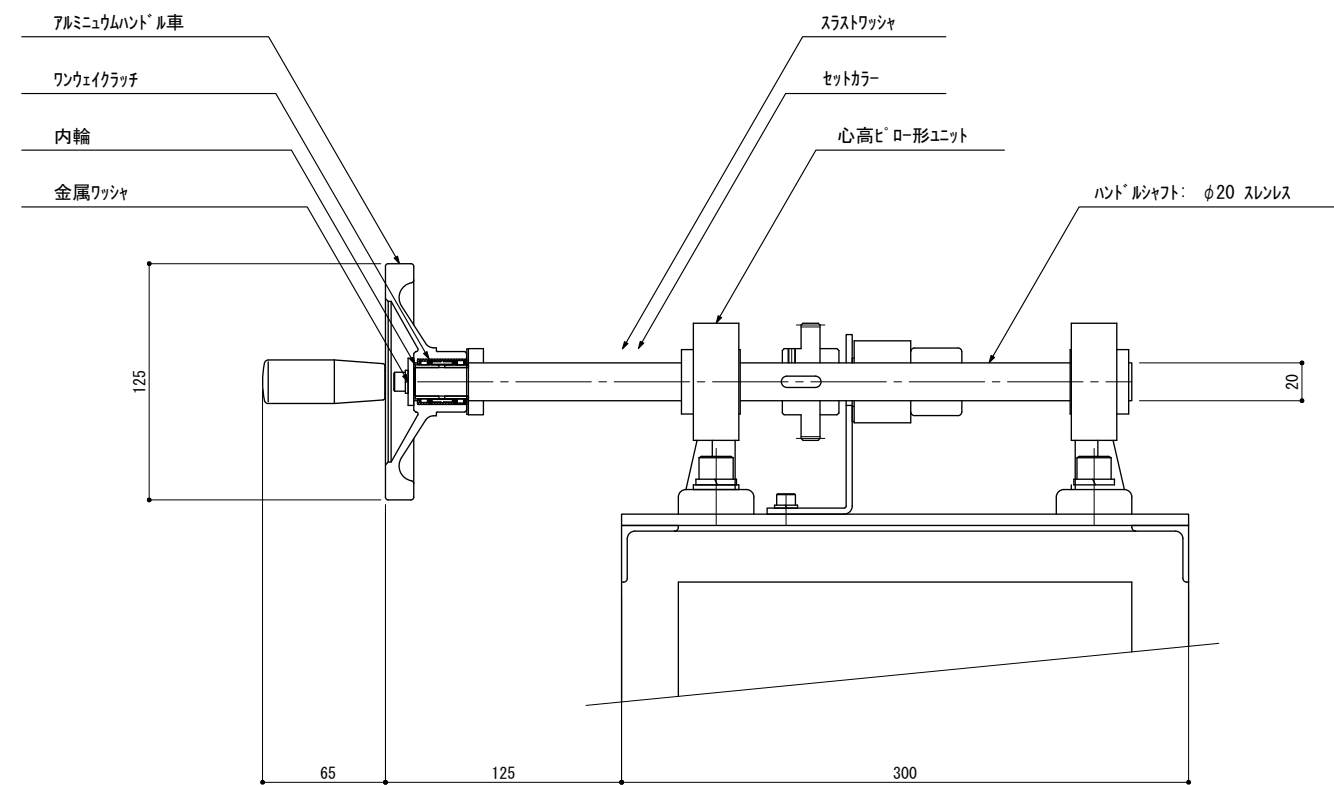
正面図



平面図



正面図



側面断面図

演出概要及びフロー

■概要

浮上・案内コイルが働く基礎原理である電磁誘導を簡単な実験によって体験的に理解する。

■フロー

① ハンドルを回転させるとネオジム磁石を張り付けた円盤が回転する。



② 磁石がコイルの近くを通ると、コイルに電流が発生して一瞬だけLEDが点灯する。

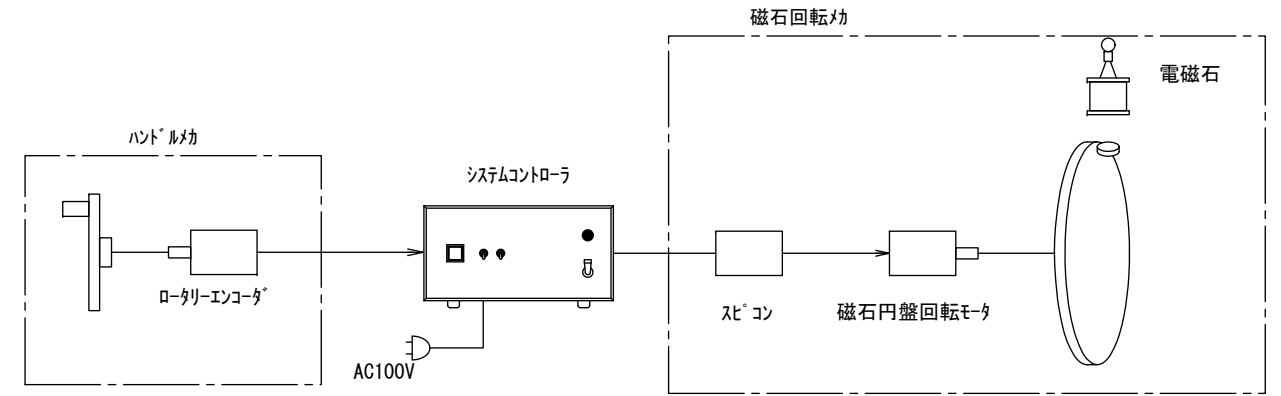


③ 円盤の周囲にカラービニタイを配置し、磁石通過時に立ちあがる演出を追加することで、磁力が移動して電流を発生させていることが理解しやすくなる。



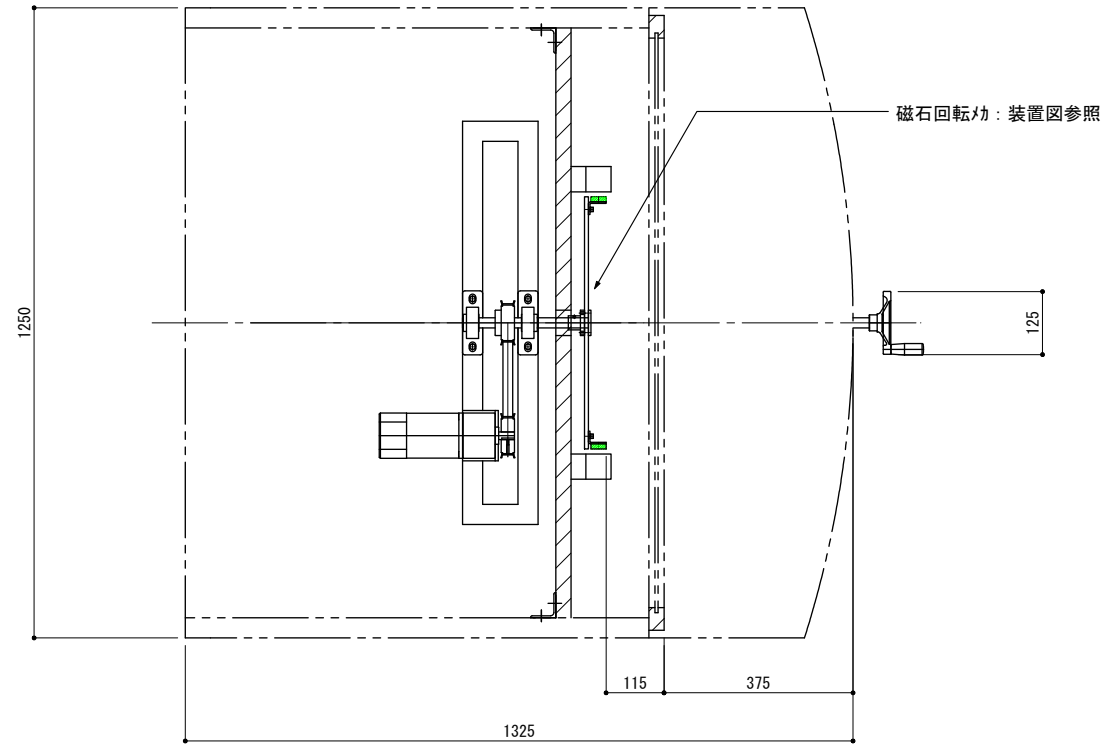
④ 円盤の速度が上がるにつれ、LEDの輝度が上がり、点滅の間隔が短くなる。

システム構成図

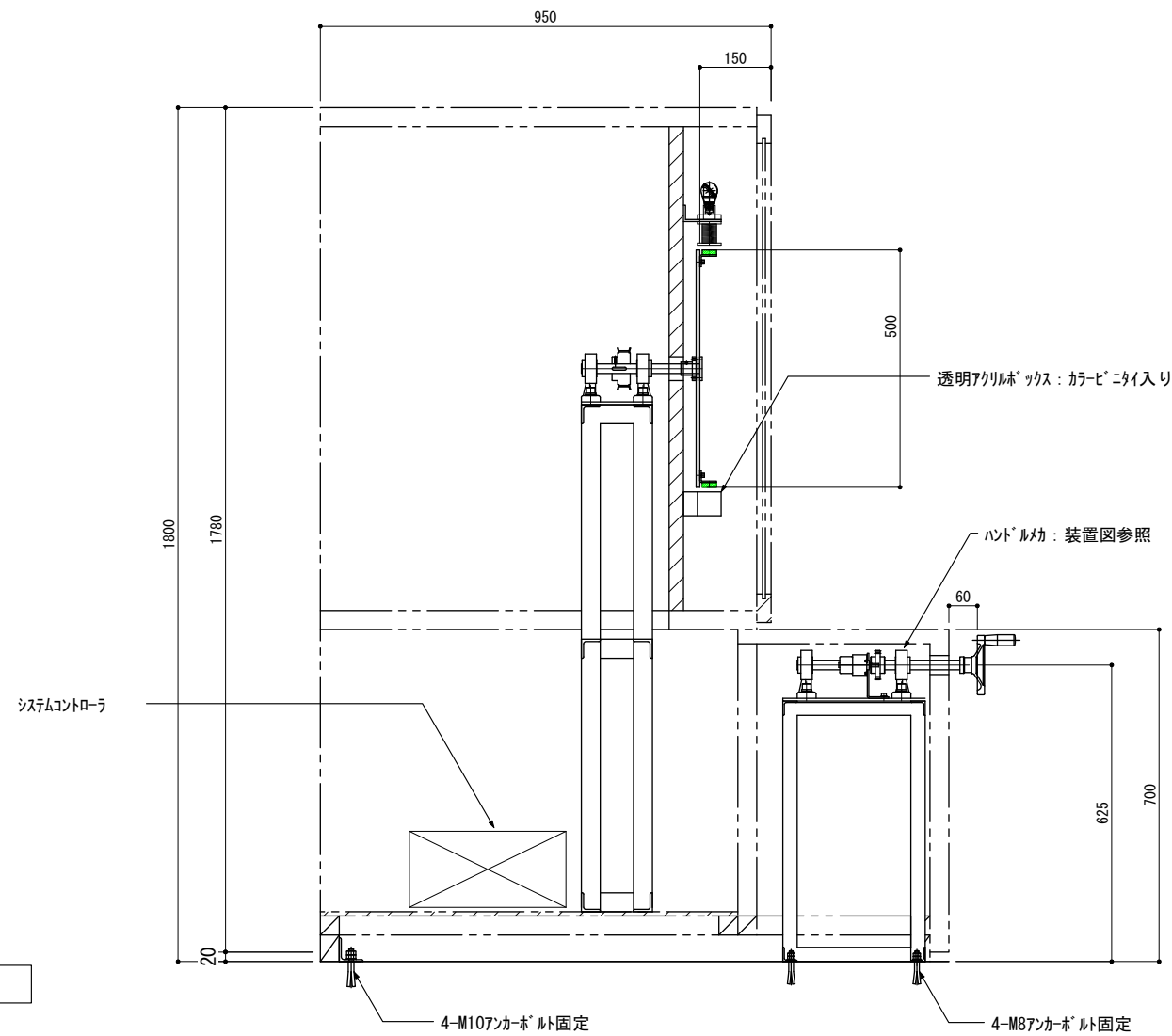


機器リスト

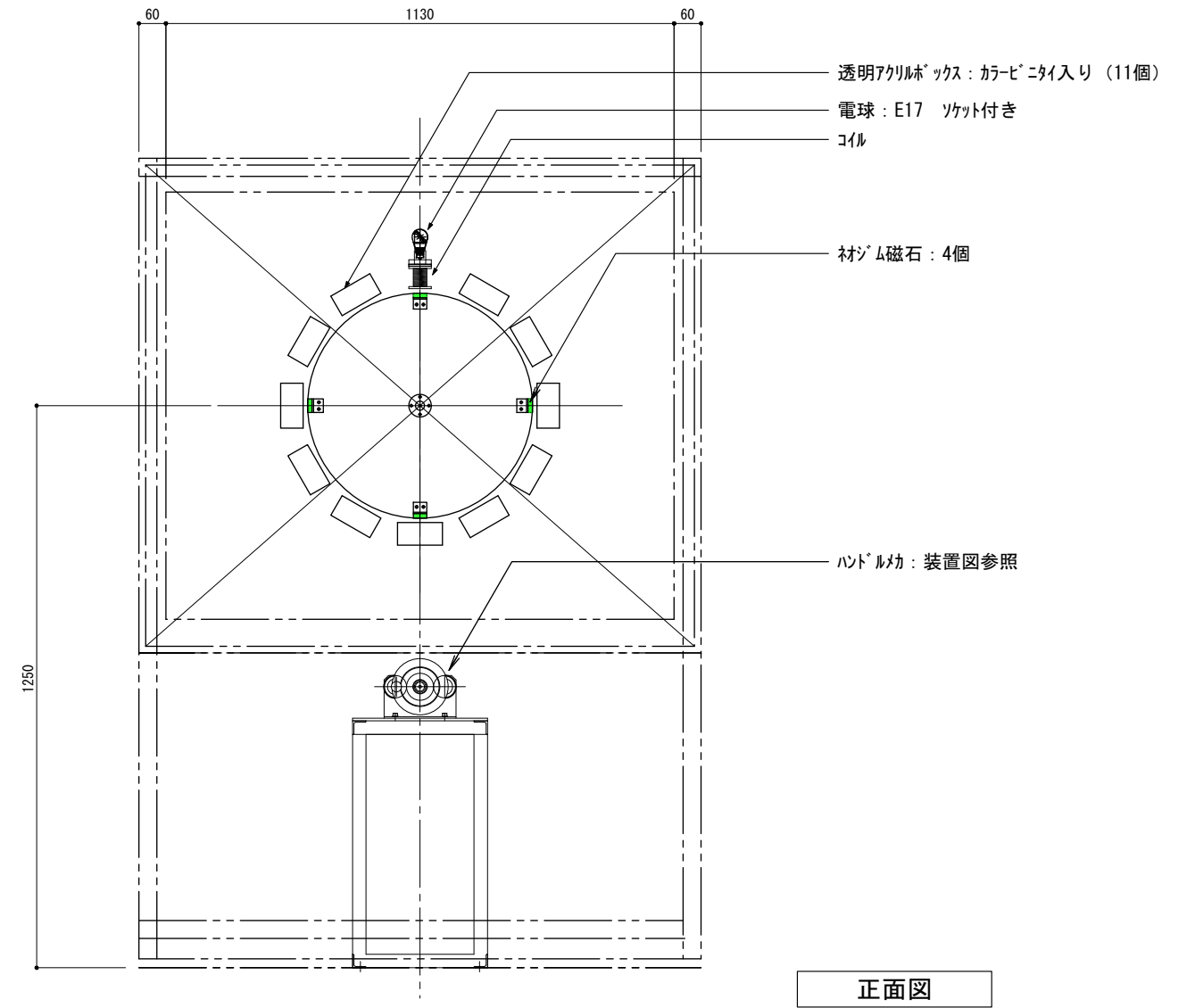
No.	名称	型番	個数	備考	電気容量
1	システムコントローラ	特注品	1		100
2	ハンドルメカ	特注品	1		
3	磁石回転メカ	特注品	1		200
4				その他	100
5					
6					
7					
8					
9					
10				(合計)	400VA



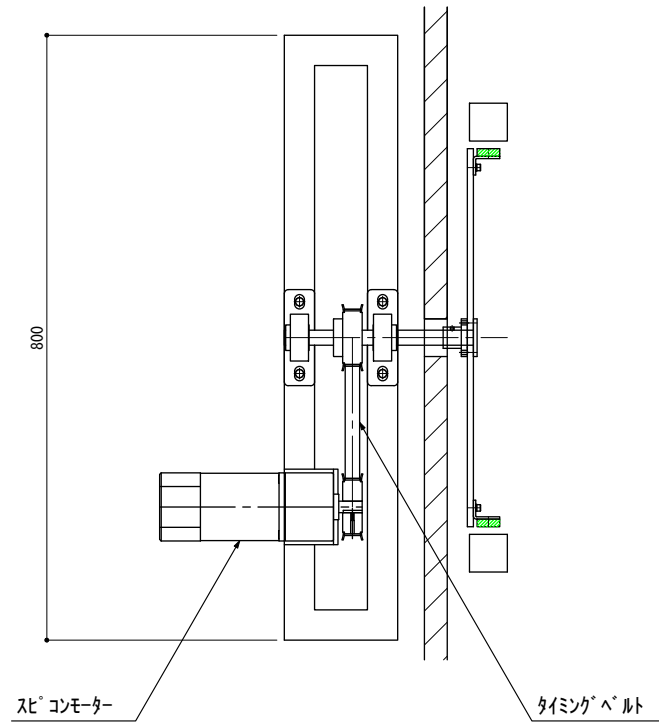
平面図



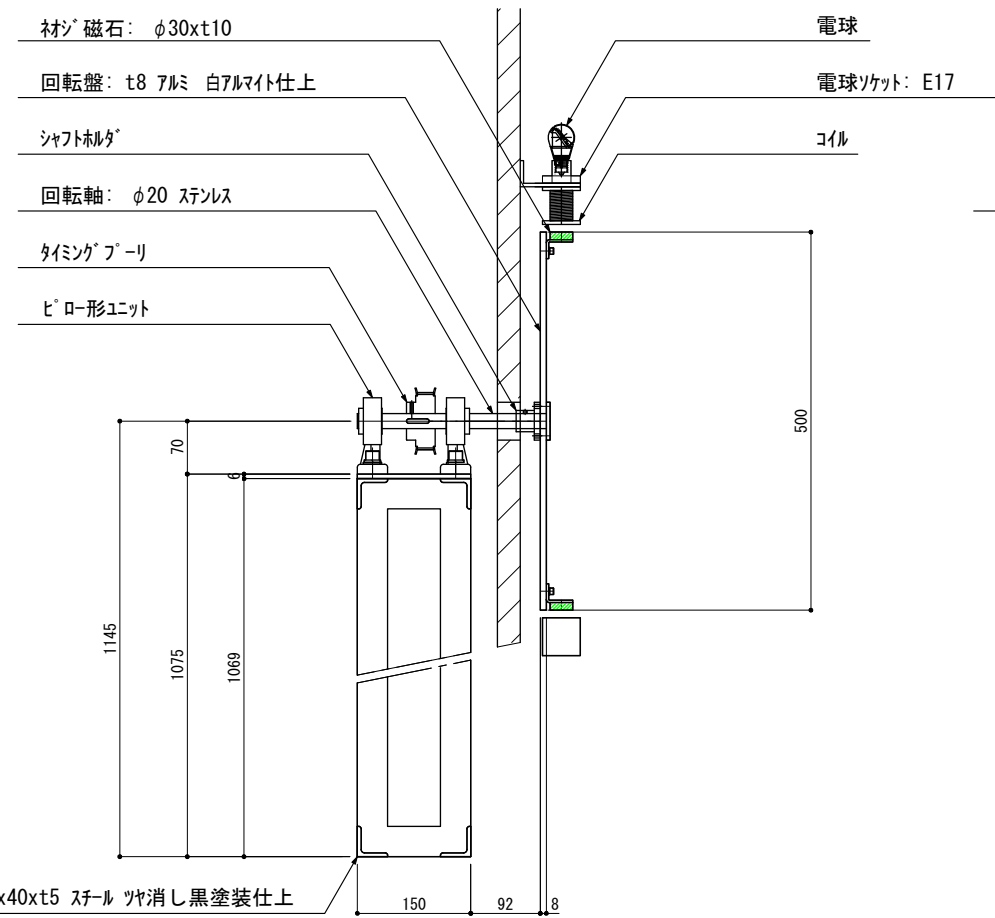
側面図



正面図

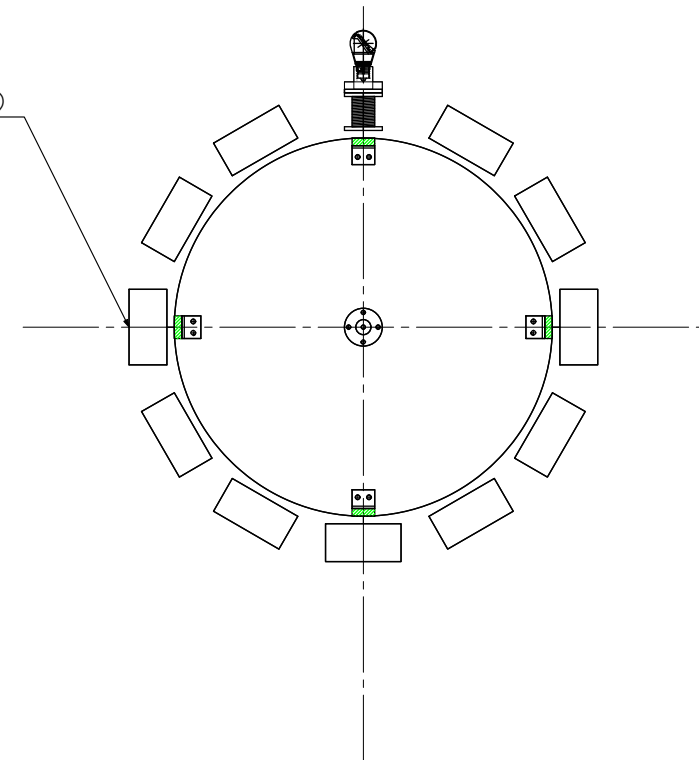


平面図



側面断面図

透明アクリルボックス: カラービニール入り (11個)



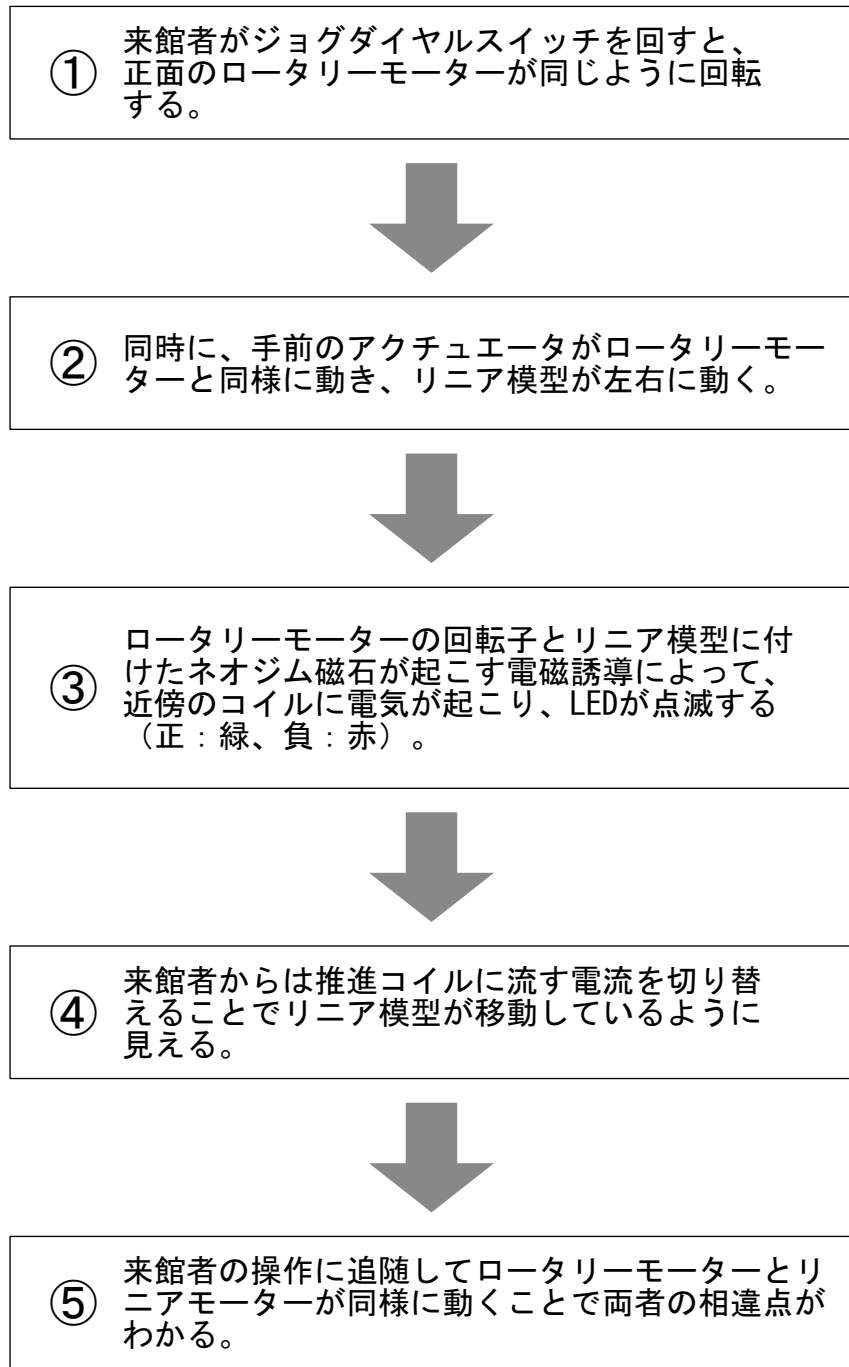
正面図

演出概要及びフロー

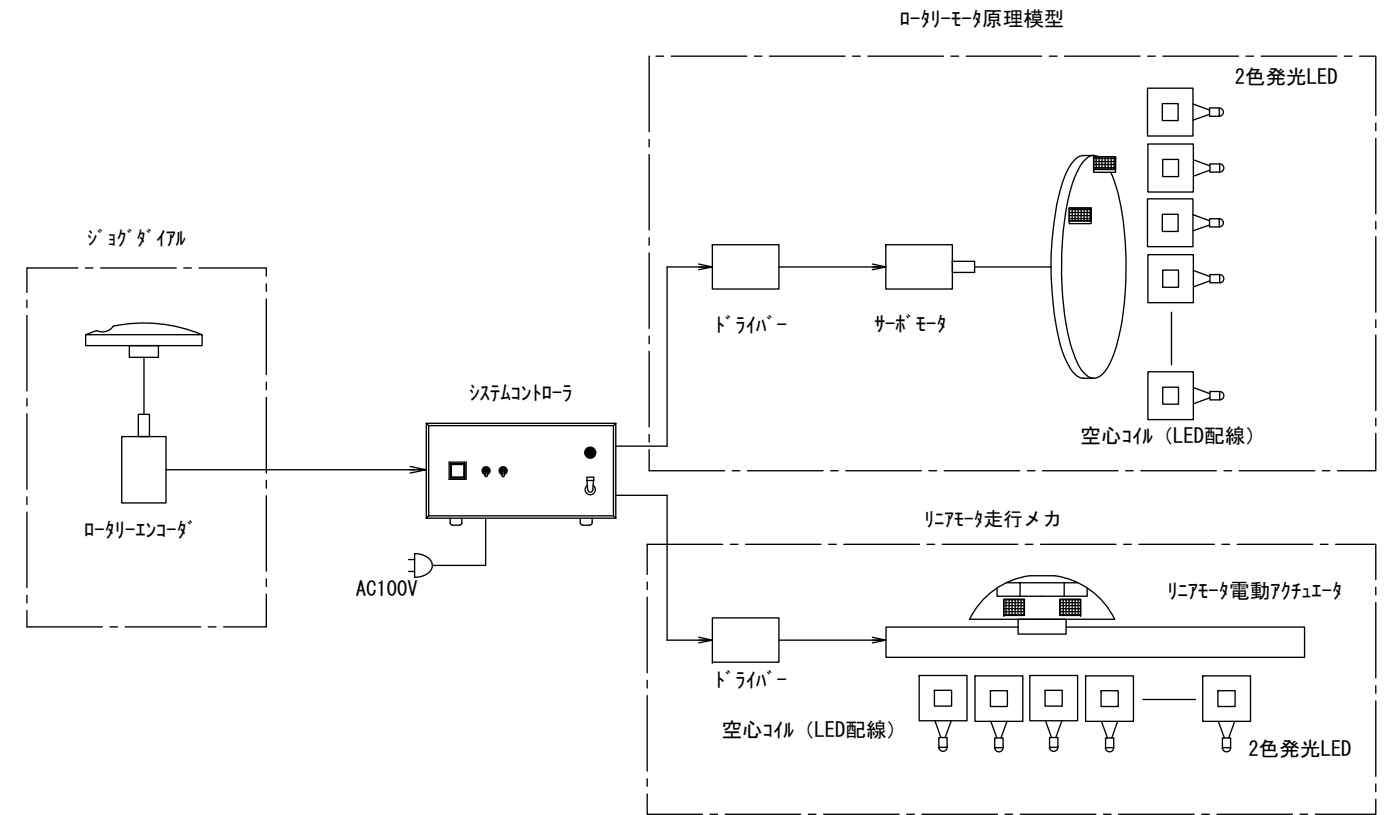
■概要

超電導リニアの推進に使われているリニアモーターと同様の原理で作動するリニアモーターアクチュエータを使って、リニアモーターカーの模型を動かし、リニアモーターならではの正確な素早い動きを実際に見せる。
また、リニアモーターとロータリーモーターの動きを比較し、その相違点を理解する。

■フロー

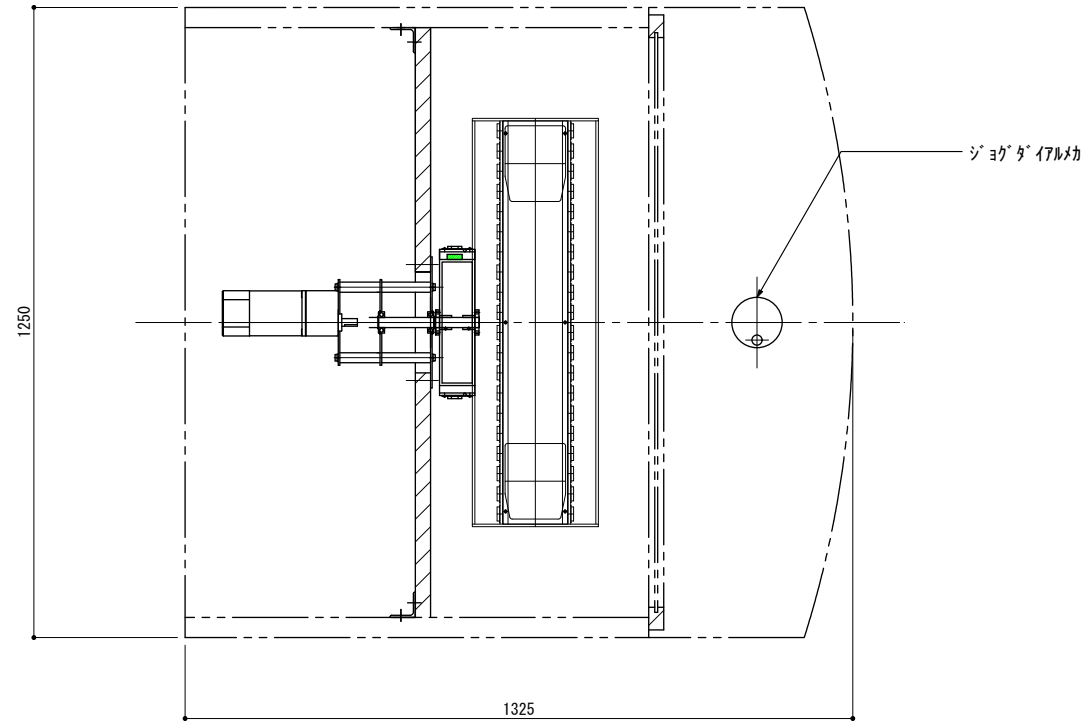


システム構成図

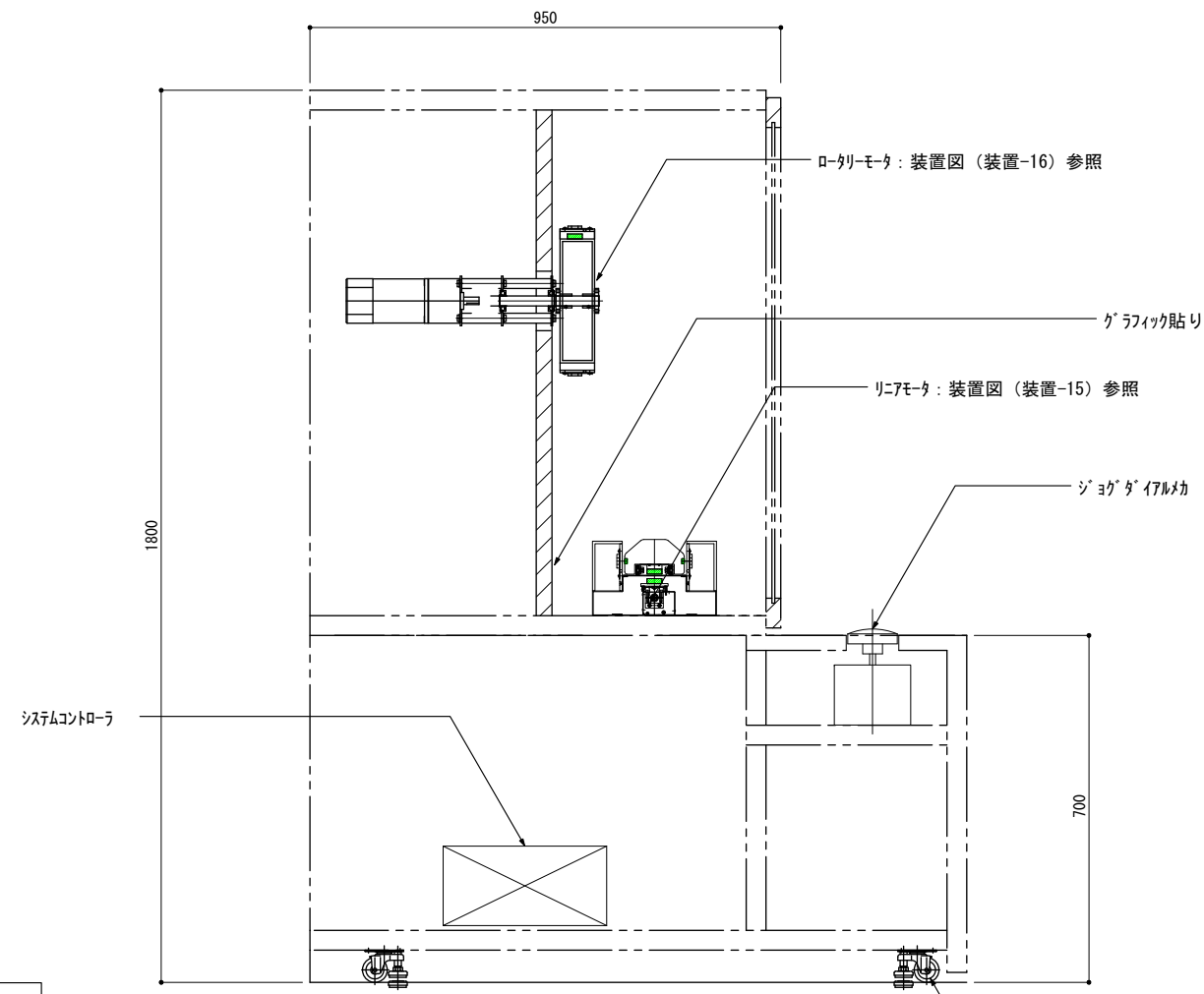


機器リスト

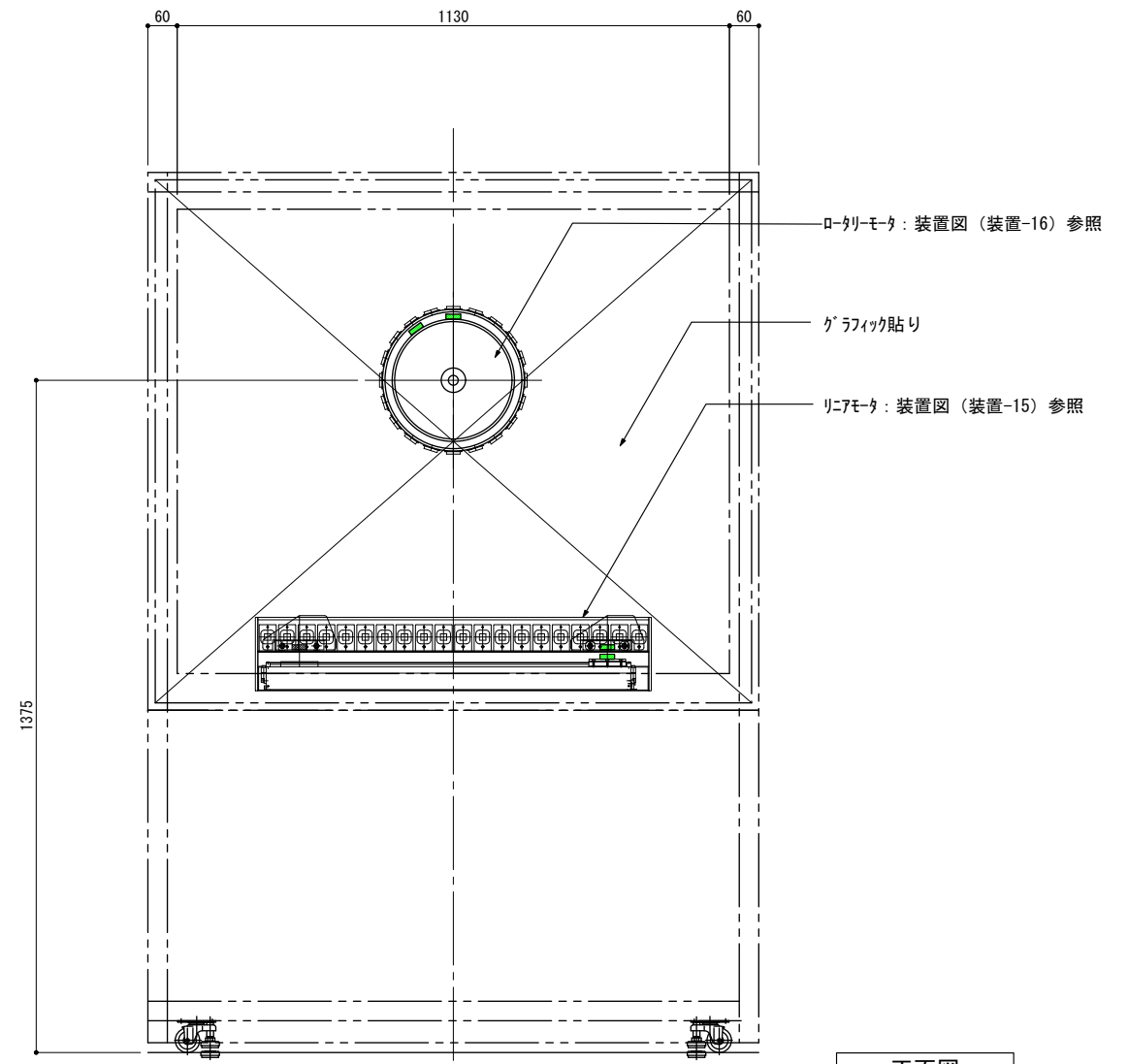
No.	名称	型番	個数	備考	電気容量
1	システムコントローラ	特注品	1		100
2	ジョグダイヤル	特注品	1		
3					
4	ロータリーモーター原理模型	特注品	1		200
5	リニアモーター走行メカ	特注品	1		450
6				その他	150
7					
8					
9					
10				(合計)	900VA



平面図

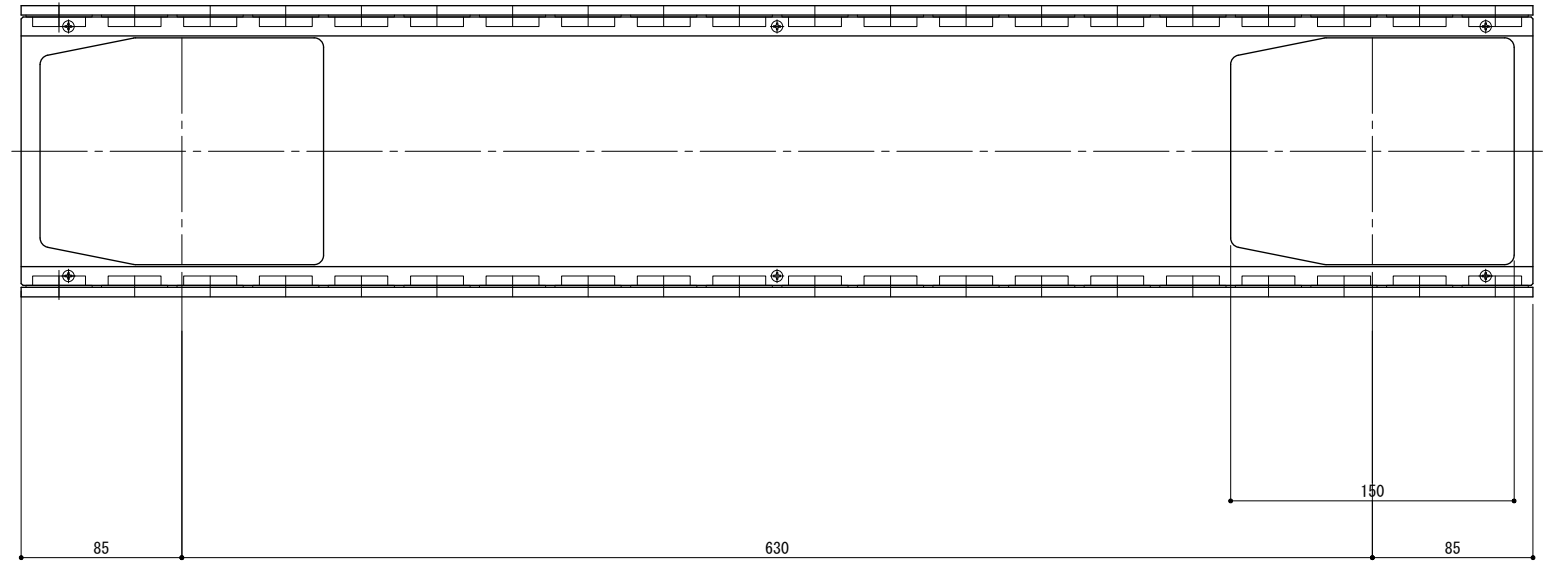


側面図

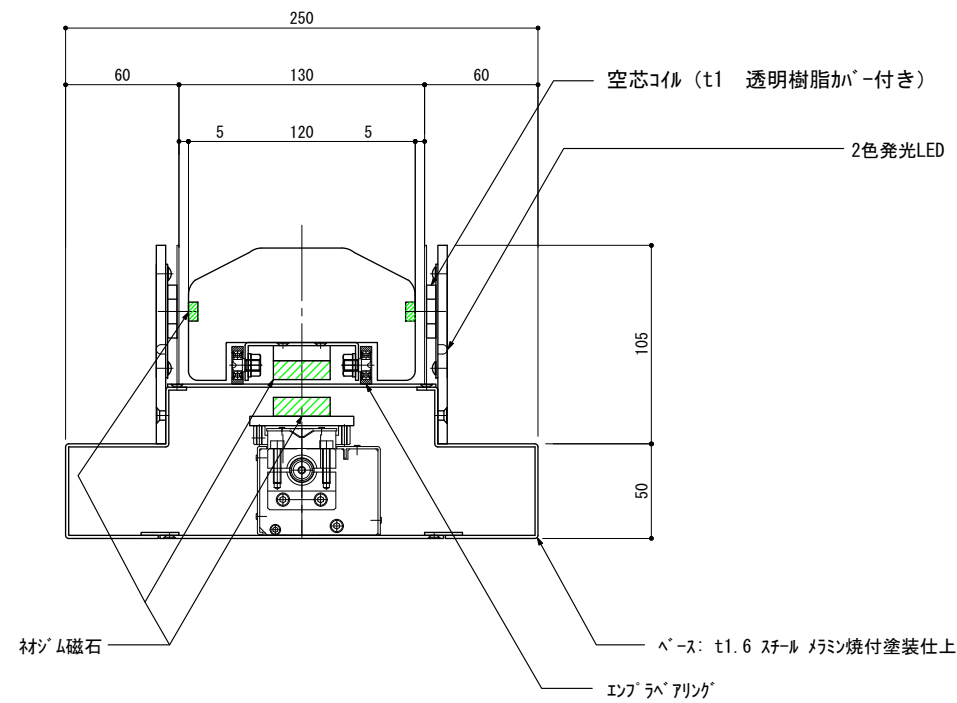


正面図

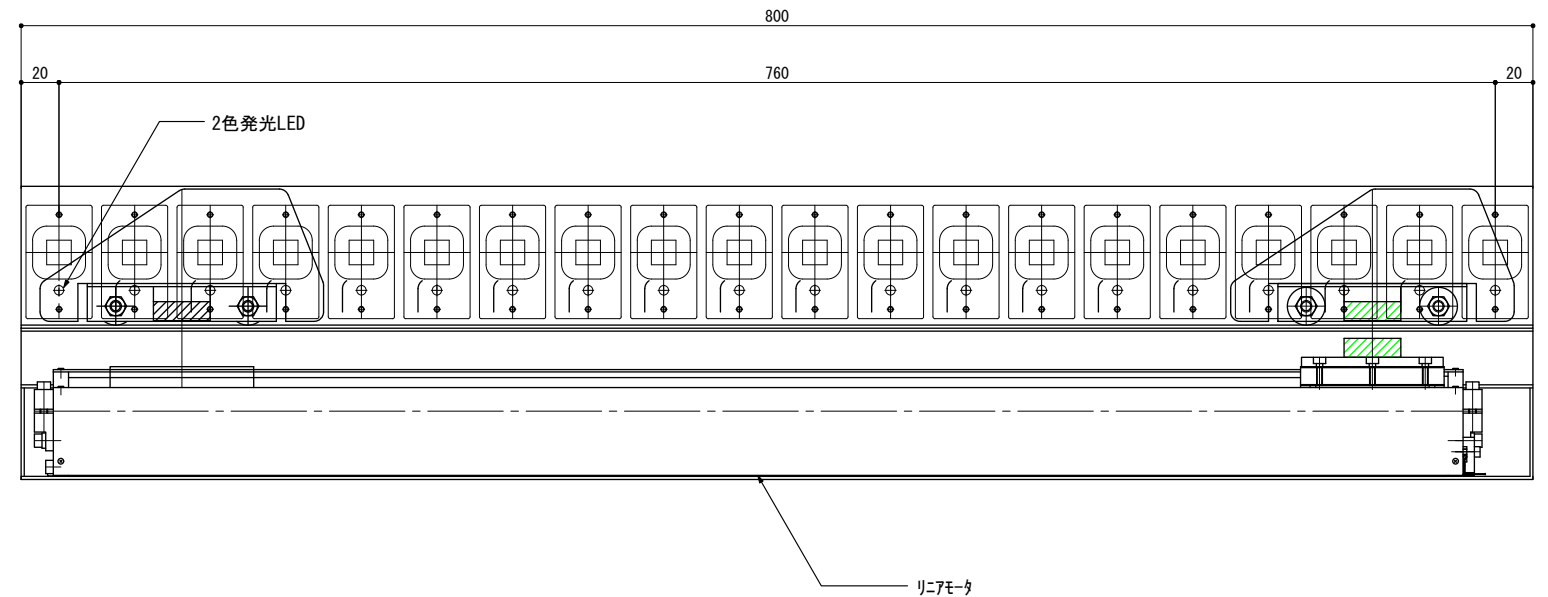
アジャスターフット付自在キャスター：ナイロンの車輪（許容荷重 80kgf/個）



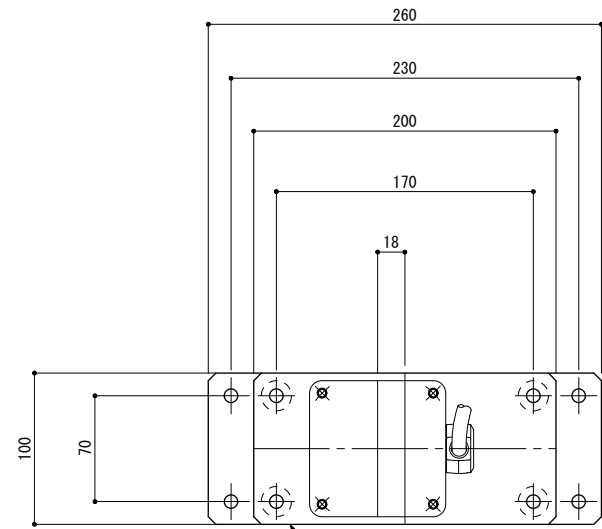
平面図



側面断面図



正面断面図



モーター取付板: t3.2 スチール ニクロメッキ仕上

